

ちた市議会 だより

第144号

平成24年5月1日

編集 議会報編集委員

発行 知多市議会

愛知県知多市緑町1番地

(TEL 0562-33-3151)



竹林を風が渡る遊歩道

岡田北部に竹林を活用した遊歩道が完成しました。この遊歩道は、岡田地区の「歩いて健康みどりの会」と市が協働し、県の助成を受け、森林環境の保全と人とのふれあいの場として整備しました。

3月議会 第1回定例会

第1回市議会定例会を2月29日から3月26日までの27日間を会期として開き、知多市石油貯蔵施設立地対策等交付金基金の設置及び管理に関する条例の制定についてをはじめ26議案を可決、諮問1件を適任と認め、3件の報告を受け、請願1件を不採択とし、議員派遣を議決して閉会しました。

議案の審議及び審査状況

3月定例会における議案審査状況の主なものは、次のとおりです。

総務委員会

委員長 青木志浩 副委員長 富田一太郎
委員 林 秀人 伊藤公平 小坂 昇
近藤久義 黒川親治

**住民基本台帳法の改正に伴い
通訳業務を委託し外国人に対応**

問 外国人電話通訳サービス委託業務の内容について伺いたい。

答 24年7月に住民基本台帳法が改正され、外国人住民が、住民基本台帳に登録されることとなります。対象者には、事前に仮住民票を送付するため、内容確認に際し、多くの問い合わせが予想されます。このため窓口のみえた外国人住民とコミュニケーションを図るには、複数の言語に対応する通訳が必要となることから、

土地評価替えに伴う固定資産税

3340万円の減収を見込む

問 土地評価替えに伴う固定資産税現年課税分の変動見込みと影響額を伺いたい。

答 市全体での評価額は、23年度の1平方メートル当たり1万6118円に対して、24年度は、0.84%減の1万5983円を見込んでいます。実際には、評価額から課税標準額を導き出すには、市街化区域と市街化調整区域の別、地目別、内陸部、臨海部によって、また、各種特例措置による取り扱いがあるため、評価額が直ちに予算に結びつくものではありません。

が、24年度予算では、3340万円の減収を見込んでいます。

**消防車などを購入するため
基金を創設し交付金を活用する**

問 新たな基金を積み立てる明確な目的について伺いたい。

答 石油貯蔵施設立地対策等交付金の効果的かつ効率的な利用を図るため、新たに基金を設置します。この基金を積み立てるには、交付金の要件に該当している必要があるとともに、基金を充当して実施する事業と実施年度を具体的に定め、毎年度の積立見込みを明らかにする必要があります。このため、26年度に大型化学消防車と泡消火薬剤を購入することを目的に、24・25年度に基金を積み立てます。

地元の要望により新東地区の

駐在員区を基準に基づき分割

問 駐在員区を定める場合の市の基準と新

東地区の区域を分割した経緯を伺いたい。
答 市では1行政区の世帯数の目安を、おおむね300世帯としています。新東地区は、土地区画整理事業地内の人口の増加に伴い、今後、世帯数の増加も予想されています。そのため、地元において2年以上にわたり、行政区の分割が検討されるとともに、住民説明会が行われてきました。23年7月、3つの行政区に分割するための要望書が市へ提出されたことから、地元と行政区の調整をし、分割を行うものです。

福祉文教委員会

委員長 江端菊和 副委員長 中平ますみ
委員 渡邊眞弓 中村千恵子 島崎昭三
勝崎泰生 向山孝史

**精神障害者への医療費助成拡大
助成方法も変わり、負担軽減**

問 精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者の通院医療費の助成拡大に際し、窓口対応など業務上の変更点を伺いたい。

答 これまで、精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者への医療費の助成について、入院と精神疾患にかかる通院医療費を償還払いにより助成してきました。

10月から通院医療費の助成を全疾患に拡大するとともに、治療を受けた医療機関に医療費を市が直接支払う方法に変更します。これにより、窓口での給付の受付事務が減少するとともに、受給者も手続の負担が軽減されます。



新東地区（中部中付近）

